

□□■-----
□■-----

広島校だより(2015年7月号)

-----Vol.106/2015.7.1-----■□
-----■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。
広島校だより7月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■
目次 - INDEX -
■-----■

- ◆1 - NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2 - 研修のご案内(2015年8月開催)
- ◆3 - その他のご案内
- ◆4 - コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

★
| ■ 「中小企業向け研修」続々開講中!

7月には、中小企業向け研修が数多く開催されます。そこで今回は、5・6月に開催された研修の中から「受講者の声」の一部を紹介します。

○ディスカッション形式の研修であったため理解しやすかった。同じ内容でも話を聞くだけの研修とは理解度が全く違うと思う。
(5月12日~15日開催: 新任管理者研修)

○工程管理と役割分担の重要性を学べた。自社の仕事でも活用したい。
○大変参考になった。部下にも受講させたい内容であった。
(5月25日~27日開催: 成果を上げる実践的仕事管理術)

○BCPをどう作ればいいのか、あいまいな部分が少なくなった。他社の事例も多く、参考になる点が多々あった。
(6月3日~5日開催: BCP(事業継続計画)作成実践講座)

=====

■ 2. 研修のご案内(2015年8月開催)

★
8月6日(木)~7日(金)、9月17日(木)~18日(金)
<※インターバル研修・全4日間>

[15-17] 実践！提案営業の進め方
～身につけよう！提案営業の実践スキル～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090401.html>

【研修のポイント】提案営業の基本や具体的な進め方を習得し、自社課題解決演習やインターバル期間中の実践により現場実践力を養成します。

★

8月10日（月）～11日（火）、9月14日（月）～15日（火）
＜※インターバル研修・全4日間＞

[15-18] 実践！経営改善を実行するための利益計画の立て方
～環境に適応する道標としての利益計画～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090403.html>

【研修のポイント】利益計画策定の基礎と押さえておくべきポイントを整理し、自社データを用いた演習により自社での実践力を養成します。

★

8月19日（水）～21日（金）＜3日間＞

[15-19] 人材育成・教育計画の立て方・進め方
～限りある人的資源を最大限に活かすための仕掛けづくり～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090404.html>

【研修のポイント】どのような教育研修をどの階層・職種に施していくべきか、自社の人材教育・教育計画を演習を通じて体系化します。

★

8月25日（火）～27日（木）＜3日間＞

[15-20] 新規顧客開拓の進め方
～売上を拡大するための新規顧客開拓の手法を学ぶ～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2015/090405.html>

【研修のポイント】新規顧客開拓手法やマネジメント方法、管理スキルを習得し、ケーススタディとグループワークで現場での実践力を養成します。

★

- その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/index.html>

- 「研修ガイド2015」（中小企業者向け研修パンフレット）の送付をご希望の方はこちらからお申し込みください。お申し込みの際に【研修ガイド2015希望】と【郵送先住所】の記載をお願いいたします。

<http://www.smrj.go.jp/enq/inst/hiroshima/007731.html>

=====
■ 3. コラム
=====

「行動すること」

「見る」と「待つ」ことについてはそれぞれこのコラムで取り上げました。脳細胞の大半をこのプロセスに費やしているという脳科学者の証言と、大半の時間をそのために充てているという作家の証言を引用し、わが人生の節目の出来事を思い浮かべながら、「見る」と「待つ」ことは人を代表する言葉であることを納得させられていました。

もう一つ、というよりそれ以上に時間や労力を費やし、これぞ人を特定するものと思っていたことは

走る、投げる、飛ぶ、伸びる…足・胴体が主体の運動	基礎体力
切る、曲げる、貼る、削る…道具を使った手が主体の動き	匠の技
泣く、笑う、怒る、話す…内面を映す顔が主体の動き	表現力

で、「見る」／「待つ」の中間にあり、その原因を作り出していることなのだがそれをまとめてどう表現するかをずいぶん長い間考え悩んでいた。「聞く」や「読む」という重要な所作もあるが、手段が違うだけで「見る」と同じことをしているのであえて取り上げていない。最近やっとその単語を選定することが出来た。

それは「行動する」こと。主体となっている筋肉の動きを制御する動作だ。

「そんなことに無駄な時間を使っているの？もっとやることがあるでしょ！」という声が聞こえてきそうだがやっこの言葉に辿り着いて自己満足している。「行動する」の質を高めるために繰り返し色々な研鑽を積んできた。強く、早く、正確に動かすことが出来るように鍛えることによって成長してきた。足・胴体、手、顔の筋肉を繰り返し動かすことによって微妙な表現ができるようになってきた時の喜びは格別であった。今でも続いているものがある。しかし、多くのことは努力のわりになかなか上達していない。それに気づかされたのは仏教のことば、懺悔文だ。

我昔所造諸悪業（がしやくしょぞうしょあくごう）
…私が昔から造った数々の罪とがは、

皆由無始貪瞋痴（かいゆうむしとんじんち）
…貪り、怒り、おろかさがもととなって、

従身口意之所生（じゅうしんくいししよしょう）
…体や言葉や心を通して造ってきたものであります。

一切我今皆懺悔（いっさいがこんかいざんげ）
…私は今ここにそれらの一切を懺悔します。

所悪業の部分で沢山のチャレンジが成就しなかったという解釈に置き換えて要約すると、所作（「行動する」）は貪瞋痴と云う心を反映して現れるので筋肉の動きだけを研鑽しても成果は限定的になります、と云うことになる。これまた至極もつともな話だ。心、すなわち考え方を変えない限り大きな成長はないということは懺悔文が出来た太古の昔からわかっていたことなのだ。

しかし、努力しなくてもハイレベルに所作(?)がある。心臓に代表される臓器や器官の筋肉を動かし、何も不平を言わず間接的に「見る」／「行動する」／「待つ」のサイクルをサポートしてくれている。どの様なお礼をすれば長持ちしてくれるのだろうか？

殆ど「ガッテン」と手を打つ準備をしていたのだが私には全く取っ掛かりさえ分からない領域が広がっている。

中小機構中国本部 ものづくり支援アドバイザー 大村卓一

=====
■ 4. 其他のご案内
=====

★
| ■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。

- ◆広島会場：7月3日(金)、9日(木)、17日(金)、24日(金)
- ◆福山会場：7月23日(木)
- ◆米子会場：7月15日(水)
- ◆岡山会場：7月16日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。

- ◆7月7日(火)、8日(水)、10日(金)、13日(月)、14日(火)、16日(木)、21日(火)、22日(水)、28日(火)、30日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

【技術・ものづくりに関する相談窓口】

産業技術総合研究所中国センターと連携して、中小企業の皆様の研究開発・ものづくりにアドバイスを行う相談窓口を開設します。

- ◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059998.html>

【金融に関する相談窓口】

日本政策金融公庫広島支店国民生活事業と連携して融資に関する相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/060006.html>

【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、中国本部登録の税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。

◆7月7日(火)、10日(金)、14日(火)、16日(木)、21日(火)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

【岡山大インキュベータ入居者募集】

岡山大インキュベータの入居者を募集しています。岡山大学など地域の大学・研究機関が保有する研究シーズや地域資源を活用し、地元企業との連携により、起業意欲の醸成から事業化まで様々なステージで、新しいビジネスの創出・成長・発展を支援します。

<http://www.smrj.go.jp/incubation/od-plus/>

【賃貸工場&オフィス入居者募集】

東広島市と岡山市で運営している賃貸工場・オフィスの入居者を募集しています。いずれも公設試験研究機関に近接し、新製品開発・新分野進出に適しています。

◆テクノフロンティア東広島

<http://www.smrj.go.jp/site/instit/005244.html>

◆テクノフロンティア岡山

<http://www.smrj.go.jp/site/instit/005243.html>

★

■広島市産業振興センターからのお知らせ

【創業ワンコインセミナー「起業家のためのコミュニケーション術」】

ビジネスに必要なコミュニケーション力をアップさせる方法についてグループワークを交えて解説します。

◆開催日：平成27年7月29日(水) 19:00~21:00

◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ
(広島市まちづくり市民交流プラザ：広島市中区袋町6-36)

◆講師：魅力ぶらんど 代表 上野 律子 氏

◆定員：30名(先着順)

◆受講料：500円

◆申込方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAXで申込む。また、広島市中小企業支援センターホームページからも申込み可能。
※申込書は、当センター、経済観光局ものづくり支援課、市役所市民ロビー、各区役所区政調整課等で配布（ホームページからも入手可能）

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-12.html>

【「創業アカデミー1」～これだけは知っておきたい！起業家への道～】

創業のための基本的な考え方と事業内容を具体化する手法、マーケティング、財務の基礎等について講義と演習を行います。

◆開催日：平成27年8月23日、30日、9月6日、13日（全4回）

いずれも日曜日 9:30～16:30

◆会場：広島市立中央図書館 3階セミナー室（広島市中区基町3-1）

◆講師：西原 裕 氏（株式会社創研）
古土 慎一 氏（ふるど印刷）
藤田 悠久雄 氏（有限会社ウェーブ）
田岡 美江 氏（有限会社イーリンクス）
川上 正人 氏（株式会社流通プランニング研究所）
上田 真一 氏（上田経営コンサルティング事務所）
石原 正人 氏（税理士法人広島パートナーズ）

◆定員：30名（先着順）

◆受講料：4,000円

◆申込方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAXで申込む。また、広島市中小企業支援センターホームページからも申込み可能。
※申込書は、当センター、経済観光局ものづくり支援課、市役所市民ロビー、各区役所区政調整課等で配布（ホームページからも入手可能）

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-13.html>

【平成27年度「いい店ひろしま顕彰事業」審査対象店舗の募集について】

店舗演出や接客などが優秀と認められ、地域に根つき親しまれている小売店舗を「いい店ひろしま」として表彰します。ただいま、審査対象店舗を募集しています。

◆実施主体

いい店ひろしま顕彰事業実行委員会
公益財団法人広島市産業振興センター、広島商工会議所、広島市、広島市内8商工会

◆対象店舗

広島市内の中小企業者が市内で営む小売店舗
（飲食・サービス業の店舗は対象外）

◆募集期間

平成27年6月15日（月）～平成27年7月31日（金）17時15分必着

◆応募受付・問合せ

公益財団法人広島市産業振興センター 中小企業支援センター
(いい店ひろしま顕彰事業実行委員会事務局)
〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目 21 番 35 号

詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/iimise/>

【平成 27 年度見本市等出展助成金（後期）の募集について】

1. 趣旨

この制度は、広島市内中小企業者等が新技術又は新製品の研究開発及び創意工夫により実用化又は商品化したものを、見本市・展示会その他中小企業者等の販路拡大につながる事業（以下「見本市等」という。）に出展する際に必要な経費の一部を助成することにより、市内中小企業者等の市場開拓を促進し、地域産業の振興を図ろうとするものです。

2. 制度の概要

◆助成対象者

広島市内に主たる事業所を有する中小企業者又は当該中小企業者が構成員となっている組合・研究開発グループ

◆助成対象事業

新技術・新製品の研究開発及び創意工夫により実用化・商品化したものを平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに開催される見本市等に出展する事業

※申請は、前期・後期の募集において、いずれか 1 回のみ

※同一の助成対象事業に対する助成金の交付は年度に関わらず 1 回限り

◆助成対象経費

助成対象事業に要する経費のうち、「小間料」、「会場整備費」、「カタログ等作成費」、「会場でのアンケート調査費」及び「出品物運送費」

※交付決定日以前に支出した経費については、助成経費の対象外

※上記全ての経費とも平成 28 年 3 月 31 日までに支払いが完了していること

◆助成の内容

ア 助成率 助成対象経費の 2 分の 1 以内

イ 助成金額 上限 20 万円

3. 申込期間

平成 27 年 6 月 15 日（月）から平成 27 年 7 月 10 日（金）まで

※持参の場合午後 5 時 15 分必着、郵送の場合 7 月 10 日到着分までに限る

4. 申込方法

申請書及び添付書類を申込受付窓口に持参もしくは郵送で提出

※申請書は、申込受付窓口で配付します（希望者には郵送可能）

※ホームページからもダウンロードも可能です

5. 申込受付窓口

公益財団法人広島市産業振興センター 中小企業支援センター
〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目 21 番 35 号

6. 助成の決定

申請に基づき、審査会において出展する新技術・新製品の内容等の審査を行い、助成金交付対象を決定します。

詳細・募集案内ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/mihonichi.html>

<お問い合わせ先>

公益財団法人広島市産業振興センター（中小企業支援センター）
TEL：082-278-8032 FAX：082-278-8570
E-mail：assist@ipc.city.hiroshima.jp

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただくと幸いです。
皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。
<http://www.smrj.go.jp/enq/inst/hiroshima/007731.html>

編集・発行：中小企業大学校 広島校
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201
